

緑政会

4番 小野勇治 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 橋本市政の評価と課題を地方創生にどういかす	<p>地方創生は各自治体の力量が試される。これまでの評価と課題を明らかにすることが地方創生の鍵である。また、各種事業の継続は大きなポイントと考える。</p> <p>① 議会で課題（提案）となった案件は事後処理と報告はどうしているか。</p> <p>② 市長の国、県との人的パイプは、どう発揮されているのか、そして実績は。</p> <p>③ 市に組織された地方創生本部の目的は。</p> <p>④ 里の旅公社は地方創生にどのような期待ができるか。</p>	市長	
2 農林業対策について	<p>一次産業の振興こそが、6次化などの成功を可能にする。</p> <p>① 戦略4品目の成果は。</p> <p>② 新農業政策1年間の総括は。</p> <p>③ 林業振興の木質バイオマス発電への対応は万全か。</p>	市長	
3 自主財源の確保について	<p>自主財源の確保として太陽光発電を自治体直営で導入して1年を迎える。</p> <p>① 太陽光発電の自治体直営による自主財源は市民にどう評価されるのか。</p> <p>② 自主財源確保に今後の方針は。</p>	市長	
4 地籍調査の進捗状況について	<p>合併10年地籍調査は自治事務として市が進めてきた。市のこの事務はどう進んだのか。</p> <p>① 旧町村ごとの10年間の進捗状況を示してください。</p> <p>② 調査済み地域と未調査地域での影響は。</p> <p>③ 調査済みの箇所でも未登記の箇所があるがその理由は。</p> <p>④ 調査入札に係る指名業者の選定基準は。</p>	市長	
5 環境衛生の改善は	<p>河川の環境を守るため、各種団体が積極的に環境活動を行っている。</p> <p>① 河川の浄化、水質の向上のため生活排水の環境向上をどう図る。</p> <p>② 浄化槽管理の競争原理放棄は市民に不利益が生じていないか。</p>	市長	

市民クラブ

9番 衛藤竜哉 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 子どもから高齢者までいきいきと暮らせる安心・安全コミュニティの形成について</p>	<p>「豊後大野市地域コミュニティビジョン」に基づき、今年度も複数の行政区で地域の活性化を目的に「地域振興協議会」を推進し、支援していこうと計画されています。市内 206 自治区の約 4 割が小規模集落という現状で各地域の祭事やイベント、諸活動等を行えなくなっている。</p> <p>そのような中、「地域づくり推進交付金」を交付しサポートすることは良い施策であると思える。平成 26 年度までに 4 つの地域振興協議会が活動しているが、これまでの検証と、これからの参考になる活動事例等を次に手を上げている地域と協議し、しっかりサポートができるよう準備してほしいものです。この事業をしっかりとしたものになければいけない。</p> <p>そこで、国や県の事業に対する方向性、市の周辺地域の現状を踏まえての適応性をどのように考えるのか。現存の地域振興協議会の活動のチェック、予算的な検証はしっかりできるのか。</p>	<p>市長</p>	
<p>2 中九州横断道路をいかした幹線道とのアクセス、産業集積と定住促進について</p>	<p>2月15日に開通した大野ICから朝地IC間、すばらしい道路ができ、豊後大野市としてあらゆる可能性の拡大と、これを機に若い世代の定住促進に結び付けてほしいと期待するものです。</p> <p>しかし、主たる大きな幹線道が完成したが、合併から検討課題でした、各地域を結ぶ交通網の整備に関してはまだまだこれからのようにみえます。市政 10 年の区切りの中、将来中期的に路線の構想を市民に示して理解してもらうことが必要でないでしょうか。また、市道、県道の修繕管理等の可能性のある対応が必要だとも考える。産業、定住の促進に期待する期待感と諸問題をどう考えるのか伺う。</p>	<p>市長</p>	
<p>3 地域の特性をいかしたジオパーク等の推進による地域振興と観光交流人口の拡大について</p>	<p>ジオパーク認定後、2年が過ぎ、市内ではジオガイド養成講座の参加者の増加、自主的な地域研修の増加、ものづくりや観光商品等への動きが芽生え始めているというが、一部の動き、活動としか感じられない。今の流れの勢いでよいのか。2年後には再度、認定が妥当なのかの調査がある。大丈夫なのか。</p> <p>また、新たにユネスコエコパークの認定という、大きな事業に向けて各部署、市職員、市民が同じ思いの中、取り組まれているのか。これは、大分県、宮崎県、隣接する市町村との連携をしっかりと取らなければいけない。組織的に対応ができてゆくのか。市の積極的</p>	<p>市長</p>	

	<p>な取組に期待し、この考えを伺う。</p> <p>「ぶんご大野里の旅公社」が立ち上がり、これまでの「市観光協会」以上に活気のある取組に期待するものです。今年平成 27 年度は、大分県で大型観光キャンペーン、DCがJR九州さんの大きなPRの下、様々な企画があるようですが、それぞれの地域や団体等との連携は大丈夫なのか。特に、ツーリズムの計画、団体とのつながり、施設の準備、整備等、うまくつながらないといけませんが、受入れ態勢は十分なのか。</p>		
--	--	--	--

清風クラブ

11番 佐藤徳宣 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 平成 27 年度の施政方針について	<p>① 3つの協議会と地域が主体の協働の取組による地域づくりを推進するため、協定書を交わしました。これまで取り組んできた、このモデル地区の問題点や今後の課題、また実践して地域づくりに貢献できたこと等と、今後はこれら協議会をモデルとして「協働による取組」を市内全域へと広げるとありますが予算等具体的に伺う。</p> <p>② 施政方針には書かれていないが、大字区の再編はほとんど耳にすることが無くなりました。市としては取組をやめたのか伺う。</p> <p>③ 防犯対策では、防犯灯のLED化を進めているが、昨年の自治区からの要望と実施状況。市内の防犯カメラの設置数とこれに対する市の考え方。今年度の予算措置等について伺う。</p> <p>④ 地方財政分野において、早期に財源不足の解消を目指し、財政の健全化を図るについて伺う。</p> <p>⑤ 生活習慣病対策について伺う。</p>	市長	
2 大規模災害について（平成 27 年度施政方針）	<p>① 自助、共助による地域防災力の充実強化について伺う。</p> <p>② 共助の中心となる自主防災組織や地域による避難訓練等の活動状況や問題点について伺う。</p> <p>③ 自主防災組織活動事業費補助金による防災資機材の整備充実状況について伺う。</p> <p>④ 防災リーダー・防災士の育成について伺う。</p>	市長	
3 地方創生について	<p>① 豊後大野市地域創生本部設置要綱が今年の1月27日から施行されています。現在の活動状況は。</p> <p>② そもそも地方創生とは非常に難しく、市民も良く分からないのではないかと思います。詳しく説明を願いたい。</p> <p>③ 過疎地の活性化で中心集落に施設集約し小さな拠点を5,000か所に集約する等、案が示されているが市の考え方を伺う。</p>	市長	
4 合併後の新市まちづくり計画について	<p>① 合併後10年たとうとしているが、この間計画どおりできたことと、計画どおりできなかったものがあると思うが伺う。</p> <p>② 交流人口は増えているが、それによって地域がどれだけ潤ったか、また、これからはこういった施策を考えているのかを伺う。</p>	市長	